

事業計画書目次

[脱炭素・GREEN×EXPO推進局]

2款2項1目

(単位：千円)

計画 書頁	事業名	令和8年度		令和7年度		増△減（8－7）		新規・ 拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	GREEN×EXPO市発信・活動等事業	3,619,120	1,635,818	870,755	860,755	2,748,365	775,063	○
	計	3,619,120	1,635,818	870,755	860,755	2,748,365	775,063	

令和8年度 事業計画書

事業局課	脱炭素・GREEN×EXPO推進局	GREEN×EXPO推進課				新規拡充		■ 新規 ■ 拡充		事業評価書番号		1	
歳出予算科目	一般会計	2	款	2	項	1	目	政策群番号	13	施策群番号	29		
事業名称	GREEN×EXPO市発信・活動等事業												

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和8年度	3, 619, 120	0	0	1, 983, 302	0	1, 635, 818
令和7年度	870, 755	0	0	10, 000	0	860, 755
増▲減	2, 748, 365	0	0	1, 973, 302	0	775, 063

歳出		令和5年度	令和6年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
予算	事業費	139, 269	348, 389	3, 949, 007	8, 000	0
	市債＋一般財源	139, 269	348, 389	3, 618, 307	8, 000	0
決算	事業費	173, 628	807, 170			
	市債＋一般財源	171, 628	393, 046			

事業概要 (アクティビティ)		平成27年6月に米軍から返還された旧上瀬谷通信施設において、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決等への貢献を目的としたGREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）の開催に向けた取組を進めます。 令和4年度より開催主体であるGREEN×EXPO協会が主体的に博覧会開催に向けた取組を行い、本市はホストシティとして、GREEN×EXPO協会や地元経済界等と連携しながら、市の取組の発信拠点の整備など市民活動の輪の拡大に向けた総合的な取組を進めます。							
事業指標① (アウトプット)		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
イベントと連携したPR機会数	単位	目標	22	30	30	30	-	-	-
	回	実績	30	30					
事業指標② (アウトカム)		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
GREEN×EXPOに対する認知度（市内）	単位	目標	-	90.0	90.0	90.0	-	-	-
	%	実績	45.7	62.6					
事業目的		花と緑に囲まれ、環境にやさしい未来の社会をテーマとするGREEN×EXPOは、新たなグリーン社会への市民の皆さまの熱意や行動を発信する絶好の機会です。市民の皆さまと共に創り愛されるGREEN×EXPOの実現に向けて、会場内における発信拠点の準備・運営や一緒に盛り上げていただくボランティア等の運営等の取組を推進します。							
背景・課題		環境との共生をテーマとしたGREEN×EXPO 2027は、国内外から1,000万人以上の来場が見込まれており、グリーンな社会のあり方について考え、世界へ発信する絶好の機会となります。この博覧会を横浜の持続的な発展の起爆剤とするためには、市民の皆様とともに創り上げていくことが重要です。そのためには、市民が会場等で主体的に参加できる機会を創出するとともに、会場内における市の取組の発信拠点の整備・運営や来場意欲の喚起に向けた広報等を行う必要があります。							
根拠法令・方針決裁等		AIPH開催申請・承認 閣議了解「2027年国際園芸博覧会の開催申請について」 令和九年に開催される国際園芸博覧会の準備及び運営のために必要な特別措置に関する法律、BIE認定、2027年国際園芸博覧会基本計画 横浜市企業版ふるさと納税事業実施要綱							
根拠・データ等		・閣議了解「2027年国際園芸博覧会の開催申請について」より抜粋 神奈川県横浜市における国際園芸博覧会については、2027年（令和9年）に開催することとし、国際博覧会に関する条約上の開催申請手続を進めることとする。 本国際園芸博覧会は、気候変動等の世界的な環境変化を踏まえ、我が国が培ってきた自然との関係性の中で、自然環境が持つ多様な機能を暮らしにいかす知恵や文化について、その価値を再評価し、持続可能な社会の形成に活用するとともに、国際的な園芸文化の普及、花と緑があふれ農が身近にある豊かな暮らしの実現、多様な主体の参画等により幸福感が深まる社会を創造することを目的とする。 ・「令和九年に開催される国際園芸博覧会の準備及び運営のために必要な特別措置に関する法律」より抜粋 （趣旨）第一条 この法律は、令和九年に開催される国際園芸博覧会（以下「博覧会」という。）が国家的に重要な意義を有することに鑑み、博覧会の円滑な準備及び運営に資するため、国際園芸博覧会協会の指定等について定めるとともに、国の補助、国有財産の無償使用、寄附金付郵便葉書等の発行の特例等の措置を講ずるものとする。							
事業スケジュール		・平成30年度：「旧上瀬谷通信施設における国際園芸博覧会 基本構想案」の策定 ・平成31年度：政策局国際園芸博覧会招致推進室を設置、「国際園芸博覧会横浜誘致推進協議会」の設立 ・令和2年度：都市整備局上瀬谷整備・国際園芸博覧会推進室を設置、[2027国際園芸博覧会推進委員会]の設立 ・令和3年度：開催申請についての閣議了解、2027年国際園芸博覧会協会の設立 ・令和4年度：広報プロモーション・機運醸成、関係機関との調整、基本計画策定・公表 ・令和5年度：広報プロモーション・機運醸成、関係機関との調整 ・令和6年度：広報プロモーション・機運醸成、関係機関との調整、脱炭素・GREEN×EXPO推進局を設置 ・令和7年度：広報プロモーション・海外向け機運醸成、GREEN×EXPO協会と連携したボランティアの募集等 ・令和8年度：会場内における発信拠点の準備・運営、GREEN×EXPO協会と連携したボランティアの研修実施、催事の企画・検討、来場意欲の喚起に向けた広報等 ・令和9年3月～9月：GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）開催							
事業開始年度		平成28年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		8年度	7年度	差引（増減）	増減説明
	1	GREEN×EXPO推進広報費	800, 000	600, 000	200, 000	事業進捗に伴う広報プロモーションの強化による増
	2	GREEN×EXPO推進活動費	2, 496, 970	123, 100	2, 373, 870	会場内における発信拠点の準備・運営等によ

細事業(事業内訳)						る増
	3	市民参加企画調整費	305,000	140,000	165,000	事業の進捗に伴う増
	4	事務費	17,150	7,655	9,495	事業の進捗に伴う増
	細事業合計		3,619,120	870,755	2,748,365	
本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。		課長	係長			
		中林 都	大賀 俊洋			